

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
建設部	道路管理課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	128千円	49,915千円	54,001千円	0千円
	総人件費	2,984千円	57,253千円	50,554千円	
	総事業コスト	3,112千円	107,168千円	104,555千円	

事務事業名	01 アダプト・ア・ロード事業				指標名	団体数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	参加団体数								
	戦略プラン	I	4	1	市民協働の推進	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度											
		-	-	-		実績	18団体	19団体	20団体	21団体	-													
総合戦略	IV	3	1	地域コミュニティの活性化と市民協働の推進	改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-									
	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-			-								
市長公約	-				事業計画	参加団体の増加を目標とする。また各団体に対して条件に合う備品の支給等援助を行う。				参加団体の増加を目標とする。また、各団体に対して条件に合う備品の支給等援助を行う。				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初						
個別計画	-					活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・21団体が各担当区域の美化活動を年間計画に基づき実施 ・4月25日、10月17日北部工業団地清掃活動実施 ・センター地区花壇作り実施(5月・10月) ・11月7日テクノパーク大穂清掃活動実施(6月13日予定は雨天のため中止) ・ウエルカムフラワー活動実施 ・支給等補助として7団体にごみ袋、軍手を支給した。(うち1団体にはほうきを貸与) 				-				事業費(A)	128千円	206千円	233千円	0千円					
根拠法令等	-				成果		<ul style="list-style-type: none"> ・各団体が道路管理者であるつくば市で賄えない美化活動を行ってもらうことで、道路等に対する市民の愛護意識を高め、快適で美しい道路環境づくりを推進できた。 				-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円					
事業分類	A 任意的事业					課題	-				-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円					
執行体制	職員のみ				事業の進捗状況		-				-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円					
事業の目的	道路等に対する市民等の愛護意識を高め、快適で美しい道路環境づくりを推進するため。					評価	有効性 中:適切な成果が得られている				有効性 -				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円					
	市と実施団体が協働し、市道の一定区間について、地域のボランティア団体等が愛着をもって美化作業や清掃活動を行う。道路管理者は、作業道具の貸与やゴミ回収など活動の支援を行う。				中:適切な費用対効果が得られている				効率性 -				一般財源	128千円	206千円	233千円	0千円							
事業の概要	-				H29環境関連性	-				-				人件費(B)	2,984千円	2,894千円	7,158千円							
	-					-				-				正職員	従事割合	0.40人	0.40人	1.00人						
ISO 14001	-				H30環境関連性	-				-				時間外勤務	20.00時間	20.00時間	20.00時間							
	-					-				-				臨時職員等	無	無	無							
					事業コスト(A+B)					3,112千円					3,100千円					7,391千円				
					H31年度当初積算根拠					-					-									
					H31年度の方向性					-					理由 -									

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
建設部	道路管理課	占用・査定係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	128千円	49,915千円	54,001千円	0千円
	総人件費	2,984千円	57,253千円	50,554千円	
	総事業コスト	3,112千円	107,168千円	104,555千円	

事務事業名	02 道路管理事務事業				指標名	処理件数				指標種別	活動結果指標				指標の概要		
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度					
戦略プラン	-				実績	2164件	1889件	1924件	2759件	-					以下の処理件数 道路占用許可+道路使用届出+法定外許可+払下げ件数		
総合戦略	-				改善目標	道路管理事務事業を統合し、事務改善を行うことにより、よりよい道路管理を行う。				改善目標							
市長公約	-				事業計画	認定道路及び認定外道路について各種の申請に対し適切な指導や許認可を行い、道路機能の維持管理に努める。また、行政財産の用途廃止後は担当課に速やかに引継ぎ、事務の円滑化を図る。 道路境界立会については、申請から1ヶ月以内に査定立会を実施し、事務処理についても適正期間で処理を完結する。				事業計画	認定道路及び認定外道路について各種の申請に対し適切な指導や許認可を行い、道路機能の維持管理に努める。 道路境界立会については、申請から1ヶ月以内に査定立会を実施し、適正期間で処理する。				その他の指標 法定外公共物管理事業 H28年度 79件 市道払下げ申請に関する事業 H28年度 8件 道路境界確認事業 H28年度 523件		
個別計画	-					活動実績	・払下げに係る手順書を全面改定した。 ・道路占用許可件数1348件 ・法定外公共物使用許可件数61件 ・法定外公共物施工許可件数10件 ・道路使用届件数1332件 ・道路境界立会申請件数512件 ・道路パトロール実施237日 ・払下げ件数8件				上半期活動実績						
根拠法令等	道路法				成果		・各占用申請や使用許可申請・施工許可申請に対し適切な許認可を行い、道路機能の維持管理を行うことができた。また、道路境界立会については申請から1ヶ月以内に査定立会を実施し適正期間に処理することができた。					上半期成果					
事業分類	F 施設等維持管理事業					課題					課題						
執行体制	職員のみ				事業の進捗状況		達成	改善目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況		-	改善目標の進捗状況	-			
事業の目的	・適正な許認可を行うことにより、道路本来の機能が損なわれないようにするため。 ・市の管理する道路・水路・里道等と隣接する民地の区域境界の査定を行い、官有地の区域を確定させるため。					評価	有効性	中：適切な成果が得られている		有効性	-						
事業の概要	・つくば市道において、個人及び事業者に対し、法令等に定めた条件を付加し道路占用許可書を交付し、また、祭事等の行為において道路使用届けを受領し、道路機能の管理を行う。 ・法定外公共物を適正に管理するために、使用許可書を交付し、機能維持に努める。 ・払下げについては、法定管理期間満了後に用途廃止手続き後、に普通財産管理部門に引き継ぎを行う。 ・申請に基づき、道路・水路・里道等と民有地の境界について立会による査定を行い、隣接地権者及び管理団体等の同意を得た官有地について査定図を備えつける。				効率性		中：適切な費用対効果が得られている		効率性	-							
ISO 14001	H29 環境関連性	-			総合評価	-		総合評価	-								
	H30 環境関連性	-															
													事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
													事業費(A)	0千円	8,636千円	11,604千円	0千円
													国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
													県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
													地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
													その他特財	0千円	1,000千円	1,010千円	0千円
													一般財源	0千円	7,636千円	10,594千円	0千円
													人件費(B)	0千円	39,514千円	28,854千円	
													正職員	従事割合	0.00人	5.40人	3.90人
													正職員	時間外勤務	0.00時間	450.00時間	450.00時間
													臨時職員等	有	有	有	
													事業コスト(A+B)	0千円	48,150千円	40,458千円	
													H31年度当初積算根拠				
													H31年度の方向性	-	理由	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	17,467千円	18,021千円	17,366千円	0千円
	総人件費	3,868千円	3,554千円	3,554千円	
	総事業コスト	21,335千円	21,575千円	20,920千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路管理課	保全係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	04	07	11	共同溝維持管理に要する経費

事務事業名		01 共同溝維持管理事業		指標名	年間巡視点検回数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	点検件数					
戦略プラン		-		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度							
実績		-		実績	36回	36回	36回	36回	36回	36回	36回							
総合戦略		-		改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-				
改善目標		-			-				現状を把握し、計画的な修繕を図る。									
市長公約		-		事業計画	巡視点検を月3回行い、不良個所の修繕を行う。				事業計画	巡視点検を月3回行い、不良個所の修繕を行う。				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画		-												事業費(A)	17,467千円	18,021千円	17,366千円	0千円
根拠法令等		つくば市共同溝管理規則、つくば市共同溝保安細則												国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類		F 施設等維持管理事業		活動実績	巡視点検を月3回行い、不良個所の修繕を行った。9月換気ファン交換、11月排水ポンプ2台交換、12月換気ファン、排水ポンプ交換、2月排水ポンプ2台、3月電気設備修繕				上半期活動実績	-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制		全て委託												地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的		・共同溝の維持管理を適正に行い、占用企業者の顧客に対するサービスが安全に供給できるようにするため。		成果	保守点検を行うことにより、占用物件の安全が確保できた。				上半期成果	-				その他特財	15,132千円	16,253千円	16,494千円	0千円
事業の概要		・共同溝内の駆体、換気口、中央監視盤、電灯コンセント、換気ファン、ポンプ等を定期的に巡視点検し、維持管理する。												課題	年次計画を立てた補修・修繕			
ISO 14001		H29 環境関連性		事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	人件費(B)	3,868千円					
H30 環境関連性		-		有効性	中：適切な成果が得られている			有効性	-			正職員	従事割合	0.50人	0.50人	0.50人		
				効率性	中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-			時間外勤務	77.00時間	0.00時間	0.00時間			
				総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-			臨時職員等	無	無	無			
												事業コスト(A+B)	21,335千円	21,575千円	20,920千円			
												H31年度当初積算根拠						
												H31年度当初積算根拠						
												H31年度の方向性						
												理由						

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	1,359,851千円	1,419,112千円	799,531千円	0千円
	総人件費	29,195千円	52,354千円	34,355千円	
	総事業コスト	1,389,046千円	1,471,466千円	833,886千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	道路維持係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	02	01	11	道路維持管理に要する経費

事務事業名	01 単独道路維持補修事業	指標名	修繕・改修工事件数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	-					
戦略プラン	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度							
	-	実績	405件	377件	447件	402件	-									
総合戦略	-	改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-				
市長公約	-	事業計画	市内全域の道路、管理水路の補修工事及び排水路の清掃を実施し、予防保全および損壊箇所等の早期発見に努め、週5回の道路パトロールを実施する。				市内全域の道路、管理水路の補修工事および排水路の清掃を実施し、予防保全および損壊箇所等の早期発見に努め、週5回の道路パトロールを実施する。				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初	
個別計画	-		活動実績	排水整備工事1件 道路舗装工事13件 雨水排水ポンプ交換・非常用電源設置工事2件 修繕補修工事386件を行った。				上半期活動実績				事業費(A)	1,147,069千円	1,184,203千円	799,531千円	0千円
根拠法令等	-	成果	円滑な排水および道路補修をしたことにより安全確保することができた。				上半期成果				国庫支出金	0千円	148,329千円	0千円	0千円	
事業分類	F 施設等維持管理事業	課題	-				-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
執行体制	職員のみ	事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況		-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況		-	地方債	395,200千円	396,700千円	257,800千円	0千円
事業の目的	・市が管理する市内全域の道路、管理水路、長きょう物の維持管理を実施し、市民の快適で安定した生活を確保する。	評価	有効性	中：適切な成果が得られている		-	有効性	-	-		-	その他特財	87,910千円	105,000千円	113,149千円	0千円
事業の概要	・市が管理する市内全域の道路、管理水路の破損及び清掃等を迅速に処理する。また、地区要望に対応し、舗装修繕工事や排水改修工事の実施。	総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			-	総合評価	-	-		-	一般財源	663,959千円	534,174千円	428,582千円	0千円
ISO 14001	H29 環境関連性	-				-				人件費(B)	10,802千円	22,047千円	22,047千円			
	H30 環境関連性	-				-				正職員	従事割合	1.35人	2.98人	2.98人		
		-				-				時間外勤務	343.75時間	343.75時間	343.75時間			
		-				-				臨時職員等	無	無	無			
		-				-				事業コスト(A+B)	1,157,871千円	1,206,250千円	821,578千円			
		-				-				H31年度当初積算根拠	-					
		-				-				H31年度の方向性	-	理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
建設部	道路管理課	保全係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	02	01	11	道路維持管理に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	1,359,851千円	1,419,112千円	799,531千円	0千円
	総人件費	29,195千円	52,354千円	34,355千円	
	総事業コスト	1,389,046千円	1,471,466千円	833,886千円	

事務事業名		02	通学路等除草事業				指標名		通学路除草面積				指標種別		活動結果指標		指標の概要	一年間に行う通学路除草(2回/年)の面積												
戦略プラン		-	-	-	-	目標値		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度																
総合戦略		-	-	-	-	実績		244,287㎡	460,412㎡	491,497㎡	485,630㎡	-																		
市長公約		-										H29年度		H30年度		その他の指標					-									
個別計画		-										改善目標		-		事業実施コスト					H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初						
根拠法令等		-										事業計画		市内9地区の通学路について見直しを行い、年2回の除草作業を実施した。		事業計画		市内9地区の新しい学校の通学路について見直しを行い、年2回の除草作業を実施する。		事業費(A)					103,349千円	122,029千円	0千円	0千円		
事業分類		F 施設等維持管理事業										活動実績		市内9地区の通学路除草を発注し、2回の除草作業を実施した。		上半期活動実績		-		内訳					国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
執行体制		全て委託										成果		通学路除草によって児童の安全を確保した。		上半期成果		-		地方債					0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の目的		・除草作業を行い、通学児童の安全を図るため。										課題		-		課題		-		その他特財					0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の概要		・市内学校区を9地区に分割し、指定された通学路内で除草作業が必要な箇所について、除草作業を実施する。										事業の進捗状況		達成	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況		-	改善目標の進捗状況	-	一般財源					103,349千円	122,029千円	0千円	0千円
ISO 14001		H29環境関連性	-				評価		有効性	中:適切な成果が得られている				評価		有効性	-				人件費(B)					10,802千円	16,291千円	7,975千円		
		H30環境関連性	-				評価		効率性	中:適切な費用対効果が得られている				評価		効率性	-				正職員					従事割合	1.35人	2.17人	1.00人	
							総合評価		B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価		-				時間外勤務					343.75時間	343.75時間	343.75時間				
																			臨時職員等					有	無	無				
																			事業コスト(A+B)					114,151千円	138,320千円	7,975千円				
																			H31年度当初積算根拠					-						
																			H31年度の方向性					-	理由	-				

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	1,359,851千円	1,419,112千円	799,531千円	0千円
	総人件費	29,195千円	52,354千円	34,355千円	
	総事業コスト	1,389,046千円	1,471,466千円	833,886千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路管理課	保全係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	02	01	11	道路維持管理に要する経費

事務事業名	03	橋梁長寿命化修繕計画書策定事業	指標名	計画書に基づく橋梁点検件数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	計画書に基づく一年間の橋梁点検件数。			
戦略プラン	-		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度					
	-		実績	-	150橋	117橋	155橋	100橋	150	150					
総合戦略	-		改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-		
	-			-	-				-	-					
	-			-	-				-	-					
市長公約	-		事業計画	-				事業計画	-						
個別計画	つくば市橋梁長寿命化修繕計画			・橋梁点検委託 155橋実施					橋梁点検委託100橋実施						
根拠法令等	道路法			-					-						
事業分類	F 施設等維持管理事業		活動実績	-				上半期活動実績	-						
執行体制	全て委託			-					-						
事業の目的	・つくば市が管理する橋梁616橋の道路ネットワークの機能確保を目的とし、災害リスクから市民の安全・安心を確保するため。			橋梁点検委託155橋					-						
事業の概要	・「道路橋定期点検要領・国土交通省道路局」に基づいた点検を定期的(5年毎)に実施し、橋梁長寿命化修繕計画書を策定する。計画書に基づき修繕を実施する。		成果	策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき、穴塚橋外2橋の橋梁補修設計、入原橋外1橋の橋梁補修工事を実施し、道路ネットワークの機能確保・災害リスク低減に前進した。				上半期成果	-						
ISO 14001	H29 環境関連性	-		課題	-				課題	-					
	H30 環境関連性	-			-					-					
	事業の進捗状況		達成		改善目標の進捗状況	-		事業の進捗状況		-	改善目標の進捗状況	-			
ISO 14001	H29 環境関連性	有効性	中:適切な成果が得られている				評価	有効性	-						
		効率性	中:適切な費用対効果が得られている					効率性	-						
		総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施					総合評価	-						
事業実施コスト		H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初	内訳		事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初			
事業費(A)		109,433千円	112,880千円	0千円	0千円	内訳	国庫支出金	81,607千円	29,646千円	0千円	0千円				
一般財源		7,626千円	18,434千円	0千円	0千円		県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円				
人件費(B)		7,591千円	14,016千円	4,333千円			地方債	20,200千円	64,800千円	0千円	0千円				
正職員		従事割合	1.00人	1.85人	0.50人		その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円				
時間外勤務		100.00時間	343.75時間	308.50時間			一般財源	7,626千円	18,434千円	0千円	0千円				
臨時職員等		無	無	無			事業コスト(A+B)	117,024千円	126,896千円	4,333千円					
H31年度当初積算根拠		-													
H31年度の方向性		-	理由	-											

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	0千円	0千円	5,629千円	0千円
	総人件費	2,931千円	2,843千円	711千円	
	総事業コスト	2,931千円	2,843千円	6,340千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路管理課	占用・査定係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	03	01	11	河川維持管理に要する経費

事務事業名	01 河川清掃活動				指標名	清掃の実施回数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	年間の実施回数		
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度						
戦略プラン	-				実績	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回						
	-					1回	1回	1回	1回	-								
総合戦略	-				改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-			
	-																	
	-																	
市長公約	-				事業計画	つくば市安食地内から真瀬地内に至る小貝川沿い住民の参加で7月に実施予定				つくば市安食地内から真瀬地内に至る小貝川沿いの住民の参加で7月に実施予定				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画	-													事業費(A)	0千円	0千円	5,629千円	0千円
根拠法令等	-													国庫支出金	0千円	0千円	3,390千円	0千円
	-													県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
	-												地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業分類	F 施設等維持管理事業				活動実績	平成29年7月8日実施 参加人数 450名 回収実績 可燃物9.6㎡ 不燃物4.6㎡ その他粗大ごみ5㎡ 合計19.2㎡を回収				上半期活動実績				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制	職員のみ													一般財源	0千円	0千円	2,239千円	0千円
事業の目的	・市民が参加し清掃活動を実施することにより、河川に対する美化意識の啓蒙や不法投棄等の防止を図るため。				成果	クリーン大作戦の実施により参加者の美化意識の向上に貢献した。また、災害予防の維持管理に寄与できた。				上半期成果				人件費(B)	2,931千円	2,843千円	711千円	
事業の概要	・小貝川クリーン作戦の名称で、流域集落の区会を通して地区住民に参加要請し、清掃活動を実施する。 ・河川事務所(国)との連携した事業であって国が予算処置した事業である。													正職員	従事割合	0.40人	0.40人	0.10人
ISO 14001	H29 環境関連性	-			課題	-				-				時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
	H30 環境関連性	-												臨時職員等	無	無	無	
					事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	事業コスト(A+B)	2,931千円	2,843千円	6,340千円		
					評価	有効性	中:適切な成果が得られている			評価	有効性	-			H31年度当初積算根拠	-	理由	-
						効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-						
						総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-						

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	597,885千円	1,001,455千円	671,468千円	0千円
	総人件費	19,660千円	16,890千円	16,890千円	
	総事業コスト	617,545千円	1,018,345千円	688,358千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路管理課	保全係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	04	03	11	街路維持管理に要する経費

事務事業名	01	街路修繕工事業	指標名	街路修繕件数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	-				
戦略プラン	-	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度						
	-	-	実績	75件	50件	42件	43件	-								
総合戦略	-	-	改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-			
	-	-						国補事業等を利用し、路線的・一体的な修繕を試みる。								
市長公約	-		事業計画	研究学園中心部及びTX沿線地区の道路、管理水路の補修工事及び排水路の清掃を実施するとともに、損壊箇所等の早期発見に努め、週5回の道路パトロールを実施する。				研究学園中心部及びTX沿線地区の道路、管理水路の補修工事及び排水路の清掃を実施するとともに、破損箇所等の早期発見に努め、週5回の道路パトロールを実施する。				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画	-											事業計画				
根拠法令等	都市計画法、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律		活動実績	維持補修工事43件 測量設計業務委託26本 工事4件				-				国庫支出金	0千円	153,956千円	233,007千円	0千円
事業分類	F 施設等維持管理事業											成果	円滑な排水及び道路補修により住民の安全な通行を確保できた。			
執行体制	職員のみ		課題	研究学園都市計画より約40年が経ち一体的な修繕の波が押し寄せている。計画的・一体的な再整備が必要。				-								
事業の目的	・研究学園中心部及びTX沿線地区の道路、管理水路、長きょう物の維持管理を実施し、市民生活の安定を図るため。											事業の概要	・研究学園中心部及びTX沿線地区の道路、管理水路の破損及び清掃等を迅速に処理する。また、地区要望に対応し、舗装修繕工事や排水修繕工事の実施。			
ISO 14001	H29 環境関連性	-	事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	一般財源					
	H30 環境関連性	-	評価	有効性	中：適切な成果が得られている		評価	有効性	-	人件費(B)	9,830千円	8,445千円	8,445千円			
				効率性	中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-	正職員	従事割合	1.15人	1.00人	1.00人		
				総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-	時間外勤務	530.00時間	530.00時間	530.00時間			
										臨時職員等	無	無	無			
										事業コスト(A+B)	218,804千円	558,131千円	679,913千円			
										H31年度当初積算根拠	-					
										H31年度の方向性	-	理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	597,885千円	1,001,455千円	671,468千円	0千円
	総人件費	19,660千円	16,890千円	16,890千円	
	総事業コスト	617,545千円	1,018,345千円	688,358千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路管理課	保全係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	04	03	11	街路維持管理に要する経費

事務事業名	02	市内街路樹管理事業	指標名	剪定・伐採本数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	一年間に行う剪定・伐採の本数。 剪定：3445本 伐採：491本					
戦略プラン	-		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度							
	-		実績	4800本	4800本	4800本	3600本	4000本	4000本	4000本							
総合戦略	-		改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-				
市長公約	-		事業計画	植樹帯の除草作業及び街路樹の持つ景観を生かすため、剪定や枯植木等の伐採・除去作業を行う。				植栽帯及び街路樹の持つ景観を生かし保持するため、適切な除草・剪定・伐採などを行う。				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初	
個別計画	-			活動実績	街路樹維持管理業務委託により管理街路樹の管理と越境している(通行の妨げになる)樹木の剪定、植樹部の除草作業を行い、快適な道路環境を成形した。街路樹の剪定・伐採については、3936本行った。平成29年度は前年度に比べ、より大きい樹木の剪定を実施した。				上半期活動実績				事業費(A)	388,911千円	451,769千円	0千円	0千円
根拠法令等	-		成果		剪定及び伐採の実施により、明るい街並みを保持し、市民の安全な通行環境を確保できた。				上半期成果				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類	F 施設等維持管理事業			課題	街路樹も樹齢を重ねるにつれ、適切な管理に一層の気遣いが必要になりつつある。また、成長に伴う維持管理費の膨張が否めず、対策が必要と思われる。				課題				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制	全て委託		事業の進捗状況		達成	改善目標の進捗状況			-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的	・車道部や民地などに越境している範囲の剪定や植樹帯の除草作業を行う。また、枯植木等の伐採、除去を行うため。			事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況			-				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の概要	・街路樹が都市景観を成しており、これらの街路樹剪定作業を、年次計画を立てて実施する。		評価	有効性	中：適切な成果が得られている			-				一般財源	388,911千円	451,769千円	0千円	0千円	
ISO 14001	H29 環境関連性	-	評価	効率性	中：適切な費用対効果が得られている			-				人件費(B)	9,830千円	8,445千円	8,445千円		
	H30 環境関連性	-		総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			-				正職員	従事割合	1.15人	1.00人	1.00人	
		-										時間外勤務	530.00時間	530.00時間	530.00時間		
		-									臨時職員等	無	無	無			
		-									事業コスト(A+B)	398,741千円	460,214千円	8,445千円			
		-									H31年度当初積算根拠	-					
		-									H31年度の方向性	-	理由	-			